

業務概要

1 業務名

大通交流拠点地下広場整備工事実施設計

2 背景等

札幌市では「都心まちづくり計画」（H14 年策定）及びこれを補完する「都心まちづくり戦略」（H23 年策定）などに基づき、地下鉄南北線大通駅を中心とする大通交流拠点において、市民の多様な交流を支援するとともに、都心内での中心性を象徴的に表現する「サッポロ広場」の形成を目標に、関係主体と協力しながら「大通交流拠点まちづくりガイドライン」を策定し、この実現に向けて取組みを進めている。

大通交流拠点が都心の中心性を象徴するにふさわしい拠点となるよう空間的な魅力を高めることを伴いながら、公共サービス等の利便性の向上と人々の多様な活動を受け止めることが可能となる広場づくりを目指している。

3 業務内容

本業務は大通交流拠点地下広場整備にかかるデザイン案（サイン計画や広告媒体の展開を含む。）の作成及び実施設計（新規拡張部の土木設計（建築、設備の基本レイアウト検討等も含む）、コンコース部の建築設計及び設備設計）を行うものである。

4 概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 所在地 | 札幌市中央区大通西 3 丁目及び大通西 4 丁目 |
| (2) 地域地区等 | 商業地域（建ぺい率 80%、容積率 800%）、防火地域 |
| (3) 対象面積 | 約 6,800 m ² （うち、新規拡張部：約 800 m ² ） |
| (4) 都市設備 | 排水 公共下水道排水地域
電力 北海道電力 |

5 事業費

約 2.2 億円（予定）

6 建設計画

(1) 施設の構造・規模（予定）

- ・コンコース部（地下鉄南北線大通駅）
鉄筋コンクリート造 約6,000㎡（地下1階、地上1階部分）
- ・新規拡張部（大通西4丁目地下）
鉄筋コンクリート造 約800㎡（地下1階、地上1階部分）

(2) 業務範囲（別添参照）

- ・デザイン案の作成
コンコース部、新規拡張部、地上出入口
- ・コンコース部実施設計（建築、設備）
施設の配置変更、サイン等の更新（南北線東西線交差部のしつらえ含む）
床・壁の全面改修、天井の塗装改修、出口6の改築
コンコース全体の防災設備、一部電灯設備
諸室移転に伴う空調排煙設備、給排水設備、電灯設備等
上記に伴う全体の動力設備、中央監視制御設備、自動制御設備等
- ・新規拡張部実施設計（土木）
土木躯体の新築（出口5取合い含む）
建築、設備の基本レイアウト計画及び躯体との取り合い検討
（※新規拡張部における建築・設備実施設計は業務対象範囲外）

(3) 事業スケジュール（予定）

- 平成24年度 デザイン検討及び実施設計
- 平成25年度 工事、実施設計（新規拡張部建築設備部分）
- 平成26年度 工事

(4) 設計の進め方

- ・ 大通交流拠点地下広場整備基本計画（パブリックコメント実施中：
<http://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/project/odori-plaza.html>【平成
24年8月24日現在】）及び平成23年度大通交流拠点施設計画検討業務等におけ
る検討成果を踏まえ設計を進めるものとする。

(5) 留意事項

- ・ 詳細の業務内容及び特記事項等については設計業務委託仕様書による。

別添 業務範囲

